

報道関係者各位

平成 23 年 9 月 21 日

会社名 株式会社 ノザワ

代表者名 取締役社長 野澤 俊也

問合せ先 技術本部 開発部

Tel03 - 5540 - 6511

～コストダウンと性能アップを実現したアスロック専用 2 次防水工法～

「ニューセフティ工法」を 9 月より発売

株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、押出成形セメント板「アスロック」の外壁縦張用 2 次防水工法「セフティシール工法」を改良し、更なる高性能化とコスト削減を両立した新たな縦張用 2 次防水工法「ニューセフティ工法」をラインアップ致します。

近年、建物の外壁においてパネル間の目地からの漏水対策は必須となっており、特に表面側の止水シール材（シーリング材）が劣化した時に機能する 2 次防水工法の要求は高く、当社においても低層から高層建築まで対応できる 2 次防水工法「セフティシール工法」およびアスロック横張専用ローコスト 2 次防水工法「セフティシール工法 タイプM」を販売し、設計者様に多く採用されております。

この度、発売しますアスロック縦張用の「ニューセフティ工法」は、建物の高寿命化に寄与する 2 次防水工法の更なる普及を目的として、水密性能を確保する為に用いられるガスケット材および水切り材を材質から見直し、より高性能な止水性能の商品を従来品よりローコスト（ガスケット等の副資材コスト約 25%ダウン）で御提供するものです。

止水機能の特長として、「セフティシール工法 タイプM」で実績のある目地内部の浸入水を吸収し膨張することにより高い止水性を発揮する特殊水膨張ウレタンフォーム（特許申請中）を採用しています。また、水切り材には錆び等の腐食に強いガルバリウム鋼板タイプを標準設定しています。

尚、止水性能については風圧力 3000 Pa（1 m²当り約 300 kg 相当の風圧力）の状態で散水を行っても目地から室内側へ漏水が無いことを公的試験機関（財団法人 建材試験センター）において確認しております。

この「ニューセフティ工法」をラインアップすることにより低層建築から高層建築まで、より安心でコストパフォーマンスの高い外壁目地機構を御提供出来るようになり、アスロックをより御採用

いただき易くなると確信しています。尚、「セフティシール工法 タイプM」はガasketのタイプが共通することから「ニューセフティ工法」に統合し販売を行います。

当社は「やすらぎと安心の創造」という企業理念の基、これからも環境対応商品や建物の高耐久化に寄与するシステム・工法の拡充を重点的に取り組み、社会貢献性の高い商品を開発・発売していきます。

<性 能>

止水性能値：平均圧力 2250Pa（脈動下限圧力 1500Pa、脈動上限圧力 3000Pa）

<対 象>

低層～高層オフィスビル、商業建築、公共施設、学校、病院、集合住宅、工場など

<発 売>

平成 23 年 9 月より発売を開始致します。

<販売計画>

平成 23 年度： 100,000 m²

平成 24 年度： 300,000 m²

平成 25 年度： 400,000 m²

※「ニューセフティ工法」を採用するアスロックの販売計画を示します。

<会社概要>

株式会社ノザワ（大証 2 部上場）	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町 15 番地
資本金	24 億 4900 万円
代表者名	取締役社長 野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売

◎お問い合わせ先	
株式会社ノザワ 技術本部 開発部	
〒104 - 0033 東京都中央区新川 1-24-8（東熱新川ビル 8F）	
担当 細田 吉大 TEL03 - 5540 - 6511	
Email: kai-t@nozawa-kobe.co.jp	